

※この資料は、参加者に配布する予定のものに、個人情報保護などの点から一部変更を加えたものです。

安全管理に関する情報

1. キャンプの運営体制について

UTSummer Hinohara 2019 は、参加者 30 名に対し、大学生スタッフ約 20 名・安全管理監督者 1 名という体制で運営されます。参加者は 5 名ずつのグループに分かれ、それぞれのグループに 2 人ずつスタッフが付く予定です。なお、運営スタッフの約半数は女性となっており、グループに 1 人は女性スタッフを配置するようにしています。

2. 安全管理対策と責任者について

キャンプの安全な運営のために安全管理マニュアルおよび緊急時対応マニュアルを作成し、全スタッフを対象に事前研修を行います。また、期間中は毎日、活動終了後にスタッフによるミーティングを行い、参加者の健康状態の確認・共有に努めます。期間中の活動は基本的にコテージの敷地内で行われ、また原則として複数人で行動するようにお願いしています。敷地外に出る場合はスタッフも同行し、事故の防止に努めます。なお、会場に関しては複数回下見を行なっています。

当日は〇〇高校教諭の〇〇〇〇に安全管理監督者としてご同行いただく予定です。緊急時対応や、参加者間のトラブルに関する仲裁役としてもお力をお借りします。

3. 林業体験での安全管理について

プログラムには林業体験を盛り込んでいます。長年林業教育に携わっておられる林業家の田中惣次さんをはじめ、3~4 名の専門家にご指導いただくことになっています（ご協力：田中林業株式会社）。体験していただくのは「下刈り」と呼ばれる雑草木の刈り取り作業で、比較的危険度の低い作業になります。作業にあたらぬ大学生も複数名配置し、参加者の危険な行為を注意するなど、安全管理に努めます。また、作

業の際には長袖長ズボンの着用をお願いしております。山中の作業になるので蜂等に刺される可能性はありますが、万一刺された場合には応急処置を施した上、速やかに病院へ搬送します。なお、雨天時や地面がぬかるんでいて安全を確保できない場合等には林業体験は中止とし、室内でのプログラムに変更します。

4.熱中症対策について

熱中症対策のため、林業体験中には水分補給指導を徹底します。また、参加者にはそれぞれペットボトルを携帯させ、塩分タブレットを支給します。

また室内でも熱中症に気をつけて、水分補給指導を行います。体調不良の兆候が見られた場合には、風通しの良い室内で体調が回復するまで休養を取っていただきます。

5.川遊び中の安全管理について

宿泊先となるコテージの裏手に川が流れているため、希望者を対象に川遊びの時間を取ることを検討しています。川遊びの際は常に国土交通省の「川の防災情報」をチェックし、上流も含めた雨量の変化と河川の水位に注意します。また、前日に雨が降っていて、当日急な増水の恐れがある場合も中止とします。川遊びを予定している場所は川幅が狭く、流れがおだやかで比較的浅い地点（膝下程度の深さ）です。泳ぐというより水際で遊ぶ程度ですが、希望者が多い場合には複数回に分け、一度に入る人数を制限します。また、下流側にスタッフを複数名配置し、常に参加者の安全に目を配ります。参加者の服装や靴等についても十分留意いたします。

6.アレルギー対応について

事前にご記入いただく健康調査票で、アレルギーの有無を調査します。対応は基本的に個別相談になりますが、細かいものや軽微なものも含めてすべて事前にお伝えいただくようお願いいたします。食材や調理方法、献立等で特別な配慮が必要な場合も個別に対応いたしますのでお気軽にお問い合わせください。

7.調理について

調理に関しては、以下の3点を徹底します。

- 1 原材料受入れ及び下処理段階における管理
- 2 加熱調理の際の、中心部までの十分な加熱
- 3 加熱調理後の食品及び非加熱調理食品の二次汚染防止

また、原則として食事の作り置きはせず、毎回食べ切るものとします。

8.感染症への対応

キャンプ参加前に感染症への感染が確認された場合には、当日体調が回復している場合でも必ず事前のご報告をお願いいたします。感染症の種類によっては他の参加者への二次感染の恐れから、参加をお断りさせていただく場合があります。

ただしここでいう「感染症」とは、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」で定められた感染症を指します。判断がつかない場合もまずにご相談ください。

キャンプ期間中に体調を崩された場合には病院で診断を受けていただきます。感染症であることが明らかになった場合はプログラムから離脱後、一時的な入院や他の参加者からの隔離などの処置を取る方針です。また、保護者の方にお迎えに来ていただくなど、保護者の方ともご相談の上、できるだけ参加者ご本人の負担にならないような対応方法を検討いたします。

9. 病院への緊急搬送について

緊急搬送先の病院は、9時から11時半、13時から16時半の間は「やすらぎの里 檜原診療所」、それ以外の時間帯は「公立 阿伎留（あきる）医療センター」を予定しています（阿伎留医療センターの救急外来は24時間対応）。檜原診療所は車で11分、阿伎留医療センターは27分で搬送可能です。なお、車で6分の距離に東京消防庁秋川消防署檜原出張所があり、救急車が常駐しています。救急車が対応できない場合は安全管理責任者の村上が病院まで車で搬送いたします。怪我人が生じ、さらに震災等により村外へ抜ける道路が寸断された場合は、現場で応急処置を施した上で、災害時のヘリポートとなる檜原村総合運動場へ搬送します。なおスタッフは応急処置に関する

講習会を受けている上、会場には最低限の救急セットを準備しておきます。

10. 緊急時の連絡方法について

参加者の体調不良等、緊急に連絡が必要な際は参加者登録フォームにご記入いただく保護者携帯番号およびメールアドレスの方に連絡させていただきます。震災発生時等にはメールにて対応一斉送信させていただきますが、現場の安全確保が最優先のため、個別対応を致しかねる場合があります。

逆に、保護者の皆様から緊急を要する連絡がある場合は、緊急連絡先：080-xxxx-xxxx（当日連絡担当：〇〇 〇〇）に電話していただくようお願いします。担当の者が電話に出ない場合は、当団体のメールアドレス（info@utsummer.jp）までご連絡ください。

なお、会場付近では一部携帯キャリアの電波が弱くなっております。重ねて、当企画では、参加者同士の交流を大切にしているため、プログラム中にはできるだけ携帯電話に触らないようにしていただく予定です。携帯電話の使用を禁止しているわけではありませんので、ご了承ください。

11. 台風等荒天時の対応について

サマーキャンプ期間前に台風の接近が確認された場合、台風の進路・暴風域等を鑑みつつ、キャンプ開催の可否を判断します。開催が不可能と判断された場合には、メール等の手段によって参加者・保護者のみなさまに速やかにお伝えいたします。

また、実際にキャンプ開催が決定された場合でも、台風の進路が変わって当日荒天に見舞われた場合には、気象庁の各種警報や多摩川氾濫警戒情報（洪水警報）、土砂災害警戒判定メッシュ情報等を参考にしながら、参加者の安全確保に努めます。帰宅時の安全が保証される場合、予定を前倒しして8月22日以前に帰宅していただく可能性もあることをご了承ください。

8月22日の時点で荒天が続いている場合、交通機関の大幅な乱れが考えられるため、予定していた一斉解散は取りやめ、保護者のお迎えが可能な場合や近隣にお住いの場合を除いて、解散日時を遅らせることも検討します。

気象情報等を参考にしつつ、キャンプ運営上の最終判断は当団体で行います。ただし開催期間中に日程、場所等の変更が生じた場合、その都度保護者の方へ連絡を差し上げますので、期間中は当団体からの連絡に注意をお願いいたします。

12.地震発生時の対応について

期間前からサマーキャンプ当日までに東京都内で震度 5 弱以上の地震が観測された場合、気象庁の発表する情報等を注視しながら対応を検討します。

サマーキャンプ期間中に地震が発生した場合は、消防庁の地震防災マニュアルにしたがって速やかに安全確保に努めます。移動時に地震が発生した際は鉄道会社・バス会社の指示にしたがって行動します。宿泊先には最低限の備蓄食料を準備しているほか、近隣の防災倉庫の備蓄を使用します。また、交通機関の乱れなど不用意な解散・移動が参加者の危険につながると判断される場合は、安全性が確保されるまで解散日時を遅らせることも検討します。

13.災害時の避難について

宿泊先のコテージ敷地内は土砂災害警戒区域には指定されていません。災害時には「避難準備・高齢者等避難開始」情報が発令された時点で避難開始を検討しますが、内閣府の「避難勧告等に関するガイドライン」に従い、避難勧告・避難指示（緊急）が発令されている場合でも、「外出することでかえって命に危険が及ぶような状況」と判断される場合には、現場で身の安全を確保することに努めます。

14. 緊急時連絡先一覧は以下の通りです。

緊急連絡先：

080-xxxx-xxxx（当日連絡担当 ○○ ○○）

代表連絡先：

090-xxxx-xxxx（代表 錦織叶羽）

当日安全管理責任者連絡先：

090-xxxx-xxxx (〇〇高校教諭 〇〇 〇〇)

宿泊先：

ひのはら緑の休暇村 フォレストィングコテージ (東京都西多摩郡檜原村本宿 729)
042-598-0052

避難所：

檜原村中学校体育館 (東京都西多摩郡檜原村 575) 042-598-0007

檜原村小学校体育館 (東京都西多摩郡檜原村 600) 042-598-0019

病院：

やすらぎの里 檜原診療所 (東京都西多摩郡檜原村 2717) 042-598-0115

公立 阿伎留医療センター (東京都あきる野市引 78-1) 042-558-0321